

# 相産だより

誠実 創造 努力



## 防災ヘルメットの発案・製作

商業科3年生10名が、選択授業「商品開発」の一環として、折りたたみ式のコンパクトな防災ヘルメットを発案、製作しました。昨年1月の能登半島地震、また今年は阪神大震災30年を迎え、社会問題、地域問題として、防災を取り上げることに決めました。保護者等に防災関連のアンケートを実施した結果、標準的な震災グッズは備えていても、かさばるヘルメットは準備していない家庭が多くありました。そこで、通勤や通学にも持ち運び簡単でコンパクトな、ヘルメットの製作に着手しました。デザインや機能性も考えながら、最初は段ボールを使って試作品を作り、また岡山理科大学の協力をいただき、衝撃に耐える基準のチェックなどの実験も行いました。そして試行錯誤の結果、ABS樹脂製のたためる持ち運び便利なヘルメットが完成しました。



将来的に商品化の検討もされています。さらにこのビジネスプランについて、NHK取材を受け、生徒たちの地域を守る意識を高く評価していただき、1月16日夕方のNHK総合「リブラブひょうご」で放映されました。TVの中で生徒たちは、自信に満ちたイキイキした表情で、受け答えしました。



## 2年生修学旅行(新潟・東京)

1月13日(月)～1月16日(木)、2年生の修学旅行が実施されました。行先は苗場スキー場と東京ディズニーランドです。13日朝、新幹線ホームで見送りの先生たちに手を振られ、生徒たちは姫路駅を後にしました。その日は越後湯沢からバスで宿泊ホテルまで移動し、スキー実習です。2日目は午前、午後約2時間半ずつスキー実習、そして約1時間のナイタースキーと、スキー三昧の一日でした。3日目は、とき314号で東京へ移動し、待ちに待った、東京ディズニーランドです。ここではみんなが、素直な気持ちのまま過ごせます。胸ときめかせて、夢の国にいざなわれ、半日以上をここで過ごしました。4日目最終日、今年の修学旅行の大きな特徴であるキャリア研修です。国を大きく動かす基盤である政治と経済の中心、国会議事堂と東京証券取引所を見学しました。私たちが暮らす日本の息吹を肌を感じ、見聞を深めたことでしょう。その後、東京スカイツリーを見学し、夕方ののぞみ号は、4日間のぎっしり詰まった思い出も一緒に乗せて、東京を後にしました。家を離れ、仲間と寝食を共にする集団行動は、多く得るものがあったと思います。Seeing is believing (百聞は一見に如かず) と言います。頭で想像したり、考えるだけでなく、実際に見たり聞いたりすることで、血となり、肉となり人間の幅が大きくなります。この修学旅行で、みなさんはひとまわり大きくなって帰ってきたと思います。またこの貴重な経験が、将来への新たな道筋を与えてくれるでしょう。

